

2026/4/23
No.20260423.X

三菱自動車、2025年度のベトナム販売台数が2年連続過去最高を更新 ～MPV『エクспанダー』は4年連続内燃機関車カテゴリーで年間販売台数 1位を獲得～

三菱自動車工業株式会社（以下三菱自動車）は、ベトナム社会主義共和国における2025年度（2025年4月～2026年3月）の小売販売台数が前年度に比べ11.7%増の48,096台と、2年連続で過去最高台数を記録しました。また、堅調に推移するベトナム自動車市場において、当社の市場シェアは前年度の13.3%から14.9%^{*1}と1.6ポイント増となりました。



『エクспанダー』

ベトナム国内における2025年度の車種別販売実績では、『エクспанダー』シリーズの販売台数が19,731台となり、内燃機関車（以下ICE）におけるMPV^{*2}セグメントで7年連続、ICE車全体でも4年連続となる年間販売台数第1位を達成しました。同シリーズは、ベトナム市場における販売を牽引するモデルとなっています。一方、昨年12月に販売を開始した新型ミッドサイズSUV『デスティネーター』は、3月単月においてICEにおけるC-SUVセグメント³で販売台数第1位を獲得し、好調な立ち上がりを見せ、全体の販売拡大に寄与しました。さらに、『エクスフォース』は12月単月でICE車全体の販売台数第1位を記録し、安定した販売実績を継続しています。

『エクспанダー』と『エクスフォース』の両モデルはファミリー層を中心に支持を得ており、ベトナム市場における三菱自動車の存在感をさらに高めています。また、『デスティネーター』はSUVの走行性能とMPVの居住性を兼ね備えた商品性により、発売直後から販売は好調であり、ベトナム市場における本モデルへの期待の高さを示しています。

当社代表執行役社長兼COOの岸浦恵介は、「当社は30年以上にわたりベトナムの自動車産業の発展に貢献し、アセアン戦略車の投入や強固なディーラーネットワークを通じてお客様から高い信頼をいただけてきました。今回、販売台数が過去最高を更新し、市場シェアも拡大したことは、その信頼の証だと考えています。今後も、ベトナム市場での販売拡大を図るとともに、アセアン地域における当社のプレゼンス強化に取り組んでまいります」と述べました。

- * 1 : 参照元ベトナム自動車工業会 (Vietnam Automobile Manufacturers Association)
- * 2 : Multi-Purpose Vehicle : 多目的車
- * 3 : Cセグメント (中小型クラス) をベースにした SUV

以上

三菱自動車について

三菱自動車は、ラリー活動で培った四輪制御技術と、長年にわたり蓄積してきた電動車開発の知見を有する自動車メーカーです。ルノー・日産アライアンスの一員として、日本およびアセアン諸国に生産拠点をもち、グローバルで約 28,000 名の従業員が働いています。プラグインハイブリッド EV の『アウトランダーPHEV』、ピックアップトラック『トライトン』、軽自動車『デリカミニ』など、あらゆる路面状況や使用環境に対応可能な商品ラインアップを通じて、お客様の冒険心を喚起し、心豊かなモビリティライフを提供することを目指しています。三菱自動車は、鍛え上げた四輪制御技術や電動化技術を活かした「三菱自動車らしい」個性的な商品を創出すべく、技術をさらに磨き上げ、真摯にクルマづくりに向き合い、引き続きお客様にワクワクするようなモビリティライフをお届けしてまいります。詳細については、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/company/information/index.html>